

新旧対照表（８月一部改訂）

	新	旧
表紙	2025 年 3 月 (2025 年 7 月一部改訂) (2025 年 8 月一部改訂)	2025 年 3 月 (2025 年 7 月一部改訂)
目次	目次 1. プロジェクト概要1 (1) 背景・目的1 (2) プロジェクトスキーム2 2. プロジェクト内容3 (1) 事業スコープ3 (2) 事業実施期間5 (3) 事業に対する支援6 (4) 事業の実施内容詳細7 (5) 事業推進にあたる留意点10 (6) 役割分担の考え方14 (7) 安全面での配慮15 3. 応募資格16 4. 応募方法17 (1) 応募意向表明17 (2) 応募受付17 5. 採択事業者の選定19 (1) 選定スケジュール19 (2) 評価基準19 6. 採択後の留意点と契約22 (1) 採択後の留意点22 (2) 補助金申請について22 (3) 知的所有権の帰属23 7. 問い合わせ24 8. 支援事業者の企業情報24	目次 1. プロジェクト概要1 (1) 背景・目的1 (2) プロジェクトスキーム2 2. プロジェクト内容3 (1) 事業スコープ3 (2) 事業実施期間5 (3) 事業に対する支援6 (4) 事業の実施内容詳細7 (5) 事業推進にあたる留意点10 (6) 役割分担の考え方14 (7) 安全面での配慮15 3. 応募資格16 4. 応募方法17 (1) 応募意向表明17 (2) 応募受付17 5. 採択事業者の選定19 (1) 選定スケジュール19 (2) 評価基準19 6. 採択後の留意点と契約22 (1) 採択後の留意点22 (2) 補助金申請について22 (3) 知的所有権の帰属23 7. 問い合わせ24

新旧対照表（８月一部改訂）

P.2	(2) プロジェクトスキーム 本プロジェクトにおいて公募により採択された事業者は、支援事業者（デロイト トーマツ コンサルティング合同会社）（以下、「支援事業者」という）の支援のもと、東京都における空飛ぶクルマの社会実装に向けた取組を企画・実施・検証を行います。	(2) プロジェクトスキーム 本プロジェクトにおいて公募により採択された事業者は、支援事業者の支援のもと、東京都における空飛ぶクルマの社会実装に向けた取組を企画・実施・検証を行います。
P.17	4. 応募方法 (1) 応募意向表明（応募意向表明の受付は終了しました。） (2) 応募受付 ① 提出書類 （ア）企画提案書（様式２） 企画提案書（様式２）は、政策企画局のホームページ（URL:https://www.seisakukikaku.metro.tokyo.lg.jp/cross-efforts/sorajissou）よりダウンロードできます。 ※ページ数など留意事項については、様式を参照してください。 （イ）補足資料（任意） 補足資料は、企画提案書の内容を補足する資料（例：TC の取得見込証明書等）とし、必要最低限としてください。 ※なお、補助金交付申請書（案）等作成マニュアルの書類一覧に記載の「申請事業に係る補足説明資料（実	4. 応募方法 (1) 応募意向表明 (2) 応募受付

新旧対照表（８月一部改訂）

P.18	施計画書)」については、当該補足資料と内容が重複するため、応募時の提出は不要です。実施計画書等は採択後の本申請時に提出していただきます。 (ウ) 補助金交付申請書（案） 補助金交付要綱（第１号様式、別紙１～４）は、政策企画局のホームページ（URL:https://www.seisakukikaku.metro.tokyo.lg.jp/cross-efforts/sorajissou）よりダウンロードできます。 ※（ウ）補助金交付申請書（案）に（ア）企画提案書と（イ）補足資料も含まれておりますが、（ウ）補助金交付申請書（案）に添付する、（ア）企画提案書（イ）補足資料は不要です。 ※（ア）企画提案書と（イ）補足資料は同一のファイル、（ウ）補助金交付申請書（案）は単独のファイルで提出してください。 ② 提出期間 2025年８月８日（金曜日）から８月２５日（月曜日）１５時まで ③ 提出方法 電子メールでの提出をお願いします。原本での提出が必要な書類で電子データがない場合は、代表事業者にて取りまとめの上、以下まで郵送をお願いします。 ※原本を郵送する場合については、以下の提出先メールアドレスにて原本送付の旨をご連絡ください。	
------	--	--

新旧対照表（８月一部改訂）

	【電子メール】 提出先：デロイト トーマツ コンサルティング合同会社 提出先メールアドレス：tokyo_advanced-airmobility_dtc@tohmatu.co.jp 件名：【空飛ぶクルマ実装プロジェクト】企画提案書 提出：貴社名 【郵送先】 住所：〒100-8361 東京都千代田区丸の内 3-2-3 丸の内二重橋ビルディング デロイト トーマツ コンサルティング合同会社 東京都 空飛ぶクルマ実装プロジェクト担当 宛	
--	--	--

新旧対照表（8月一部改訂）

P.19

5. 採択事業者の選定

(1) 選定スケジュール

応募意向表明届の提出締め切り	2025 年 4 月 30 日（水）正午
応募希望者向けの事前説明会	2025 年 5 月 13 日（火）、14 日（水）、16 日（金）のいずれか指定する日時
質問の締切	2025 年 7 月末
応募受付開始・質問の回答公表	2025 年 8 月 8 日（金）
企画提案書等の提出締切	2025 年 8 月 25 日（月）15 時
提出書類の確認	2025 年 8 月下旬～2025 年 9 月上旬
プレゼン審査	2025 年 9 月 17 日（水）、18 日（木）のうち東京都が指定する日（予定） ※会場、詳細日時は改めてお知らせします。
結果発表	2025 年 10 月中下旬

- ・ これまでに受け付けた質問の回答については、ホームページで公開しました。
(URL : <https://www.seisakukikaku.metro.tokyo.lg.jp/cross->

5. 採択事業者の選定

(1) 選定スケジュール

最終的な公募受付開始は 2025 年 8 月上旬を予定しております。詳細については、本公募要領を更新のうえ、応募希望者等に通知のうえ、ホームページに公開いたします。

応募意向表明届の提出締め切り	2025 年 4 月 30 日（水）正午
応募希望者向けの事前説明会	2025 年 5 月 13 日（火）、14 日（水）、16 日（金）のいずれか指定する日時
質問の締切	2025 年 7 月末
応募受付開始・質問の回答公表	2025 年 8 月中下旬
企画提案書等の提出締切	2025 年 8 月下旬～2025 年 9 月上旬
提出書類の確認	2025 年 8 月下旬～2025 年 9 月上旬
プレゼン審査	2025 年 9 月中下旬 ※会場、詳細日時は改めてお知らせします。
結果発表	2025 年 10 月上旬

- ・ 応募意向表明届の提出のあった事業者を対象に応募希望者説明会を実施いたします。
- ・ 応募希望者説明会において、東京都が想定する事業エリア等の

新旧対照表（８月一部改訂）

<u>efforts/sorajissou</u>) - 企画提案書類等の提出後、提出書類の確認を行います（別途、応募者に対して企画内容に関する質疑を行い、提出内容の一部変更を要求する可能性がある旨、留意すること。）。 - プレゼン審査の会場・実施日時は提出書類の確認後、9 月上旬を目途に各応募者に別途連絡いたします（プレゼン審査の実施に際し、決定した実施日時におけるプレゼンテーションの体制確保に留意すること。）。 プレゼン審査は企画提案書を基に行っていただき、時間はプレゼン 30 分、質疑 20 分を想定しています。なお、プレゼン審査用の資料を別途作成する場合は、企画提案書の内容をまとめる形で準備し、新たな提案等は行わないよう留意ください。 - プレゼンテーションは WEB 会議システムを利用したオンラインで実施する可能性もある旨、留意すること。 プレゼン審査日、プレゼン時間等について、万一変更が生じた場合は、別途連絡します。 (2) 評価基準 採択事業者の選定にあたっては、以下の評価基準に基づき総合的に評価を行います。ただし、応募資格を満たさないと見なされた場合には、失格とします。なお、評価基準は公募受付開始時の公募要領にて確定となります。	説明を予定しております。 - 応募受付開始まで、質問を受け付けます。回答については質問の回答公表の期日までに随時、ホームページ等で公開いたします。 - 企画提案書類等の提出後、提出書類の確認を行います（別途、応募者に対して企画内容に関する質疑を行い、提出内容の一部変更を要求する可能性がある旨、留意すること。）。 - プレゼン審査の会場・実施日時は提出書類の確認後、各応募者に別途連絡いたします（プレゼン審査の実施に際し、決定した実施日時におけるプレゼンテーションの体制確保に留意すること。）。 - その他、プレゼン審査に関する詳細は 8 月頃ご案内いたします。 - プレゼンテーションは WEB 会議システムを利用したオンラインで実施する可能性もある旨、留意すること。 (2) 評価基準（案） 採択事業者の選定にあたっては、以下の評価基準（案）に基づき総合的に評価を行います。ただし、応募資格を満たさないと見なされた場合には、失格とします。なお、評価基準（案）は公募受付開始時の公募要項にて確定となります。
---	--

新旧対照表（８月一部改訂）

P.20

〔採択事業者の選定に伴う評価基準〕

評価観点	評価基準	配点
① 公共性・目的適合性		
都民の生活を豊かにし東京都の将来的な成長に資する事業内容であるか	(1) 東京都の基本的な戦略・政策（「2050 東京戦略」、重点政策方針 等）を踏まえた内容であるか	12 点
	(2) 東京都の空飛ぶクルマ実装プロジェクトに示される将来目指す姿、本プロジェクトの事業スコープ等を踏まえた実証内容（実証エリア、実証時期等）が具体的に示されているか ※ 実証エリアについては離着陸場設置候補地の提案を含めること	
② 計画性		
本プロジェクトのゴール達成に向けて具体的な取組・手順が示されているか	(1) 事業の目的、及び事業の目的を踏まえた実施事項が明示されているか	12 点
	(2) 上記実施事項を推進するに際しての手順等が具体的に示されているか	
③ 事業効果		
東京都の経済の活性化や魅力度向上等に資する事業内容か	(1) 事業を通じて達成する目標及び年度ごとの目標について根拠を含めて記載されているか	10 点
	(2) 事業を通じて獲得しうる中長期的な効果が（定量・定性の両面から）明示されているか ※ 東京都にもたらされる経済的な効果や、社会課題の解決等について定量（市場規模・経済波及効果の算出等）、定性（解決される社会課題、魅力度が向上する根拠等）の両面から示すこと	
④ 総額・費用内訳		
事業推進上のコストが根拠を含めて示されており、コストに対して取り得る低減策が示されているか	(1) 事業の遂行に当たり必要な費用が年度ごとに細分化された形で明記されているか	6 点
	(2) 各費用項目に対する算出根拠が明示されると共にコストを抑える工夫が示されているか	
⑤ 将来性・拡張性		
事業期間 3 か年終了後の事業の発展性が見込まれるか	(1) 2028、2029 年度の事業拡大に向けた施策・取組が手順を含めて具体的に示されているか	10 点
	(2) 上記の段階で想定される課題認識及び対応方針を具体的に明記できているか	

〔採択事業者の選定に伴う評価基準（案）〕

評価観点	評価基準
① 公共性・目的適合性	
都民の生活を豊かにし東京都の将来的な成長に資する事業内容であるか	(1) 東京都の基本的な戦略・政策（「2050 東京戦略」、重点政策方針 等）を踏まえた内容であるか (2) 東京都の空飛ぶクルマ実装プロジェクトに示される将来目指す姿、本プロジェクトの事業スコープ等を踏まえた実証内容（実証エリア、実証時期等）が具体的に示されているか ※ 実証エリアについては離着陸場設置候補地の提案を含めること
② 計画性	
本プロジェクトのゴール達成に向けて具体的な取組・手順が示されているか	(1) 事業の目的、及び事業の目的を踏まえた実施事項が明示されているか (2) 上記実施事項を推進するに際しての手順等が具体的に示されているか
③ 事業効果	
東京都の経済の活性化や魅力度向上等に資する事業内容か	(1) 事業を通じて達成する目標及び年度ごとの目標について根拠を含めて記載されているか (2) 事業を通じて獲得しうる中長期的な効果が（定量・定性の両面から）明示されているか ※ 東京都にもたらされる経済的な効果や、社会課題の解決等について定量（市場規模・経済波及効果の算出等）、定性（解決される社会課題、魅力度が向上する根拠等）の両面から示すこと
④ 総額・費用内訳	
事業推進上のコストが根拠を含めて示されており、コストに対して取り得る低減策が示されているか	(1) 事業の遂行に当たり必要な費用が年度ごとに細分化された形で明記されているか (2) 各費用項目に対する算出根拠が明示されると共にコストを抑える工夫が示されているか
⑤ 将来性・拡張性	
事業期間 3 か年終了後の事業の発展性が見込まれるか	(1) 2028、2029 年度の事業拡大に向けた施策・取組が手順を含めて具体的に示されているか (2) 上記の段階で想定される課題認識及び対応方針を具体的に明記できているか

新旧対照表（８月一部改訂）

P.21

⑥ 具体性・独自性			20 点
本プロジェクトのゴール達成に向け事業内容が具体化されており、提案者独自の提案が含まれているか	(1) 提案内容に想定される具体的なアウトプットが含まれ、妥当性が担保されているか ※ アウトプット例としてはサービスモデル（ユーザーニーズを踏まえたサービスモデル（案）が示されていること）、オペレーションシナリオ（運航・離着陸場等の一連のオペレーションを踏まえた前提（案）が設定されていること）等を想定 (2) 提案内容に関連する事例等との差別化要素および、貴社独自の優位性が明示されているか		
⑦ 実現可能性			30 点
実施スケジュール			
本プロジェクトのゴール達成に向けてタイムラインが示されているか	(1) 年度ごとの位置づけに応じた適切なマイルストーンが具体的に設定されているか (2) 年度ごとの具体的な実施内容が時系列で整理されており、十分な期間設定がなされているか	8 点	
実施体制			
本プロジェクトのゴール達成に向けて体制が確立されているか	(1) 事業を円滑に遂行するための実施体制（代表・参画事業者）が具体的に提示されているか ※ 代表・参画事業者においては当該事業（空飛ぶクルマ）に関連する実績・専門性を有する組織・個人が含まれていること ※ 本プロジェクト期間内に我が国における型式証明（Type Certificate：TC）が取得済みの機体（取得見込み、取得予定も含む）を確保可能な者が体制上に含まれていること (2) 実施体制における各参画者の責任者、役割及び関係性が示されているか	10 点	
リスク管理			
事業推進上のリスクが可視化され、対応策について検討されているか	(1) 事業を推進するうえで、推進に影響を及ぼすリスクとなり得る要素・事象が具体的に明記されているか (2) リスクが顕在化しないための対策について具体的に示されているか （なお、現時点で既に実施済みの対応事項があれば記載すること）	12 点	
評価点合計			100 点

⑥ 具体性・独自性		
本プロジェクトのゴール達成に向け事業内容が具体化されており、提案者独自の提案が含まれているか	(1) 提案内容に想定される具体的なアウトプットが含まれ、妥当性が担保されているか ※ アウトプット例としてはサービスモデル（ユーザーニーズを踏まえたサービスモデル（案）が示されていること）、オペレーションシナリオ（運航・離着陸場等の一連のオペレーションを踏まえた前提（案）が設定されていること）等を想定 (2) 提案内容に関連する事例等との差別化要素および、貴社独自の優位性が明示されているか	
⑦ 実現可能性		
実施スケジュール		
本プロジェクトのゴール達成に向けてタイムラインが示されているか	(1) 年度ごとの位置づけに応じた適切なマイルストーンが具体的に設定されているか (2) 年度ごとの具体的な実施内容が時系列で整理されており、十分な期間設定がなされているか	
実施体制		
本プロジェクトのゴール達成に向けて体制が確立されているか	(1) 事業を円滑に遂行するための実施体制（代表・参画事業者）が具体的に提示されているか ※ 代表・参画事業者においては当該事業（空飛ぶクルマ）に関連する実績・専門性を有する組織・個人が含まれていること ※ 本プロジェクト期間内に我が国における型式証明（Type Certificate：TC）が取得済みの機体（取得見込み、取得予定も含む）を確保可能な者が体制上に含まれていること (2) 実施体制における各参画者の責任者、役割及び関係性が示されているか	
リスク管理		
事業推進上のリスクが可視化され、対応策について検討されているか	(1) 事業を推進するうえで、推進に影響を及ぼすリスクとなり得る要素・事象が具体的に明記されているか (2) リスクが顕在化しないための対策について具体的に示されているか （なお、現時点で既に実施済みの対応事項があれば記載すること）	

新旧対照表（８月一部改訂）

P.22	6. 採択後の留意点と契約 (1) 採択後の留意点 本公募事業に採択された場合の留意点については、採択が決定した後に説明を行うものですが、あらかじめ次の点にご留意ください。 <u>取り決めの締結</u> ・ 本プロジェクトの実施に先立ち、採択事業者は、東京都及び支援事業者との間で、1(2)プロジェクトスキーム、2(6)役割分担の考え方等に基づく取り決めに交わしていただきます。 ・ 詳細については、採択後に東京都もしくは支援事業者から提示する予定です。	6. 採択後の留意点と契約 (1) 採択後の留意点 本公募事業に採択された場合の留意点については、採択が決定した後に説明を行うものですが、あらかじめ次の点にご留意ください。
P.24	7. 問い合わせ（質問票の受付は終了しました。）	7. 問い合わせ

新旧対照表（８月一部改訂）

P.24

8. 支援事業者の企業情報

企業名	デロイト トーマツ コンサルティング合同会社 (英文表記 Deloitte Tohmatsu Consulting LLC)
代表者	代表執行役 神山 友佑、長川 知太郎
設立	1993 年 4 月
資本金	500 百万円
本社所在地	東京都千代田区丸の内 3-2-3 丸の内二重橋ビルディング
事業内容	さまざまな業界・業種ごとの専門的知識とプロジェクト経験をもつインダストリーサービスと、組織、機能、目的に対応し、特有の課題を解決するコンピテンシーサービスの 2 つの軸のプロフェッショナルがチームを組み、コンサルティングサービスを展開しております。また、グローバルに事業展開するクライアントをサポートする体制を有しています。
URL	https://www.deloitte.com/jp/ja/about/group/deloitte-tohmatsu-consulting.html
本事業の責任者	執行役員 マネージングディレクター 谷本 浩隆